

Yamakado News Letter



支援頂いている企業の 社員の皆さんが保全作業に参加



手鋸を使って運びやすい長さに切断



背負子で資材を担いで山道を運搬



湖北工業(株)の新入社員の皆さん 4/11



(株)山久の社員の皆さん 5/15

この春は、支援して頂いている企業の社員の皆さんによる保全作業の参加が、続けてありました。4月11日は湖北工業(株)から新入社員4名と引率の亀井課長が来訪。

この冬の雪害で倒れたコース上のアカガシを、手鋸を使っての玉切りと撤去作業をして頂きました。5月15日は(株)山久から社員6名が来られ、階段の横木部材を南分岐からブナの森看板まで、背負子を使って運搬して頂きました。

4月11日は村田会員が、5月15日は池田会員が受け入れを担当し、この森の自然や保全活動の内容を紹介しつつ、一緒に作業を行いました。

作業頂いた両社の社員の皆さん、お疲れ様でした。

今月の保全活動

5月は1日(第一土曜日)と15日(第3土曜日)に会員の保全作業を行いました。1日はツバキ坂周辺の倒木処理、湿原の防獣ネットと進入路沿いのササユリネットの設置、スズメバチ用ハチトラップの設置などを行いました。15日は進入路沿いのササユリネット設置の続きの作業、湿原沿いのササユリに金網掛け、湿原沿いコースの腐食した階段横木の交換、ブナの森のササ防獣ネットのメンテナンスなどを行いました。

特にネットと金網設置の防獣作業は、雪解け直後から準備をしていますが、なかなか手間の掛かる作業です。しかし、設置が遅れると食害を受けるリスクも高まるので、設置が急がれました。この気忙しい作業も今回の作業で一段落しました。

トンボ調査

5月10日は生物多様性びわ湖ネットワーク(BBN)主催による山門水源

の森のトンボ調査が、本会との合同で行われました。今回の調査では、過去の調査で記録されているトンボ2種が、現在も生息しているかが注目されました。残念ながらこの注目2種は見つかりませんでした。9種のトンボの他、清流にしか生息しない生き物も多数観察され、改めてこの森の水環境の豊かさが確認された調査となりました。

永原小全校学習

昨年春は中止となった、毎年恒例の永原小(全校児童91名)の全校学習が5月18日開催されました。低学年は春見つけ、高学年は川の上流や水源の学習をテーマに、各学年ごとに会員が森の案内を担当し、自然学習をしました。ちょうど数日前から南部湿原ではモリアオガエルの産卵が始まっており、木にぶら下がる卵塊を初めて見る児童らは、興奮気味に観察していました。



腐食した階段横木を交換 5/15



BBNによるトンボ調査 5/10



モリアオガエルの卵塊を観察 5/18

ササユリ開花



牧場進入路脇 5/31

今年もササユリが開花しました。カスミザクラの開花が前年より10日ほど早く始まったので、ササユリの開花も早まるのではと想像したのですが、結果はほぼ例年並みでした。肌感覚では3月は気温が高い印象でしたが、4、5月はどちらかと言えば涼しい印象だったので、それが影響したのでしょうか。実際どうなのか、気象庁の過去データを利用してグラフ化してみました。2020年5月度のニュースレターでも、似たような比較をしていますが、更に視覚的に見やすい比較にしてみました。

図1は平年値（過去30年の平均値）と'16年から今年までの3、4、5月の平均気温との差をグラフ化したものです。表1はその平均値との差と、カスミザクラとササユリの開花日を対応させたものです。

今年の3月は平年値より2.7℃も高かったのですが、5月は逆に-0.01℃でした。ササユリの開花はこの5月の気温が影響したことが想像されます。5月の平均気温に注目すると、'17年が最も高いのですが、ササユリの開花は遅めです。この年の3月は逆に最も平均気温が低かったため、そうしたことも影響しているのかもしれませんが。

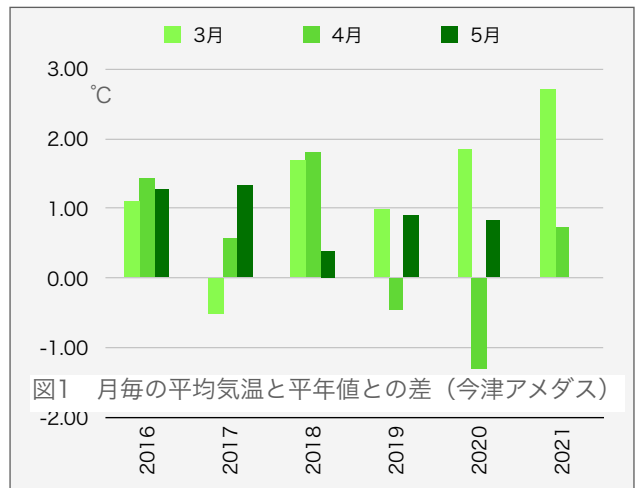


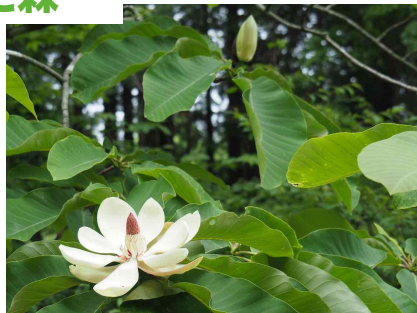
図1 月毎の平均気温と平年値との差 (今津アメダス)

年	2016	2017	2018	2019	2020	2021
カスミザクラ開花	4/22	4/28	4/20	4/28	4/28	4/18
ササユリ開花	5/27	6/2	5/29	6/3	6/2	5/29
3月	1.10	-0.51	1.68	0.98	1.84	2.70
4月	1.43	0.57	1.80	-0.46	-1.30	0.73
5月	1.27	1.34	0.39	0.90	0.82	-0.01

表1 花の開花日、月毎の平均気温と平年値との差

濃厚な香りに包まれた森

今年は生り年のようで、色々な樹種で沢山花を付けた様子が観察できます。5月後半、ホオノキは開花のピークは過ぎましたが、落下した花びらが良い香りを拡散していました。それと開花ピークを迎えたコアジサイの香りが合わさって、この時期の森の中は、最も香りの濃い空気に包まれました。



ホオノキの花開花 5月中旬頃



開花が始まったコアジサイ 5/22